

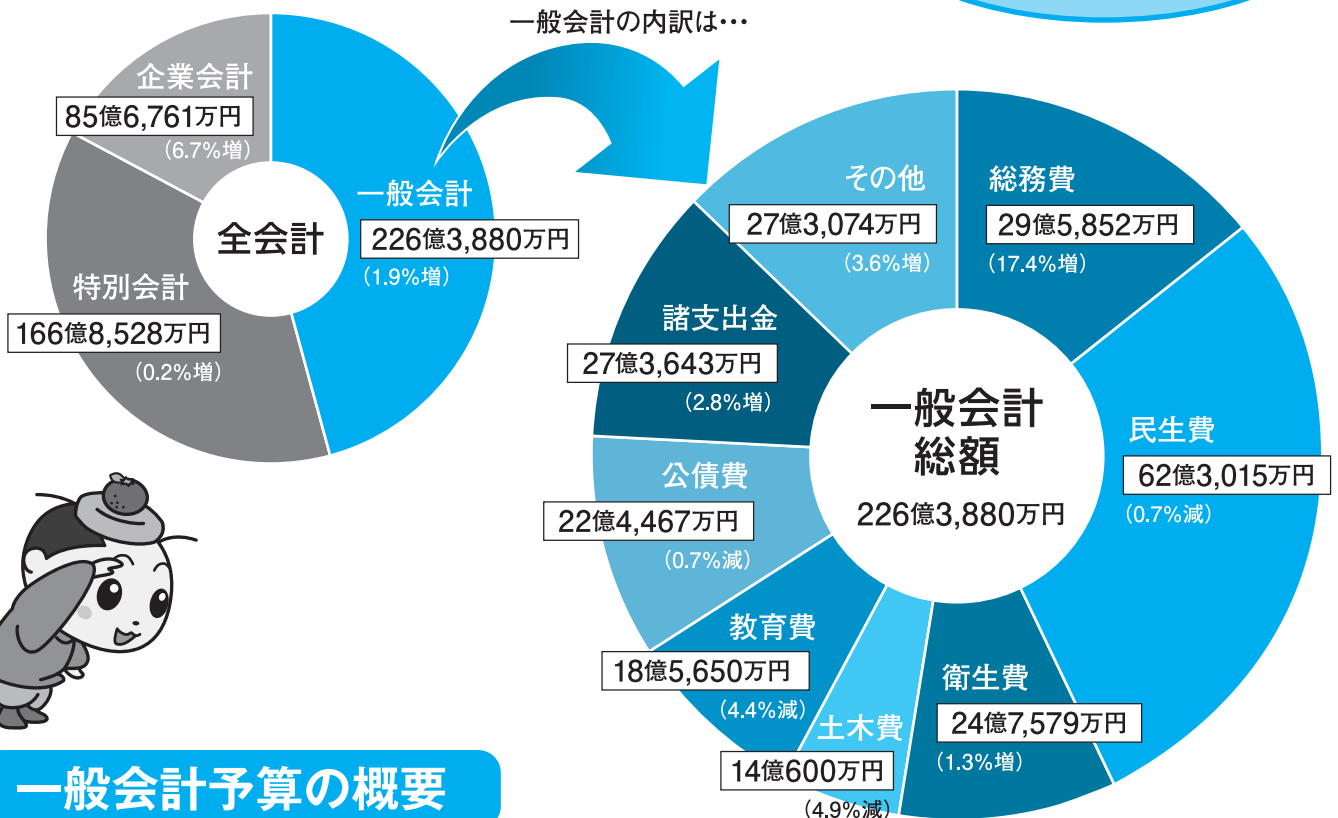
3月定例会の概要

3月定例会では、初日に市長から施政方針が示されるとともに平成29年度一般会計予算など12会計の当初予算案を初め、条例制定案2件、条例の一部改正案6件、補正予算案9件、工事請負契約の変更に関する議案1件の計30件が提案され、各常任委員会での審査を経ていずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には人事案件2件が追加提案され、いずれも原案のとおり可決しました。
(議案の審議結果は10ページをご覧ください。)

平成29年度 一般会計・特別会計・企業会計予算

総額
**478億9,169万円を
可決**



一般会計予算の概要

- ▼前年度に比べて4億2,720万円の増額予算となっています。
- ▼歳入予算では、市税全体で前年度に比べ5億2,530万円の増収が見込まれる一方で、地方消費税交付金1億8,900万円の減収、地方交付税1億2,120万円の減収が見込まれています。
- ▼歳出予算では、宿泊型野外活動施設の整備完了や、坂出北インターのフル化に向けた調査・概略設計の完了により教育費(約8,500万円)、土木費(約7,300万円)等が減となる一方、企業立地促進助成金や新庁舎の建設に係る経費等の総務費(約4億3,900万円)、坂出港や漁港の改良事業に係る経費等の港湾費(約1億1,600万円)が大幅に増となっています。

用語解説

一般会計

福祉や教育など市民のために広く使われる会計のこと

特別会計

一般会計とは別に国民健康保険事業や下水道事業など、特定の目的のために使われる会計のこと

企業会計

水道事業や病院事業のように利用者が負担する経費(水道料金や診察料)によって運営される会計のこと

財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てる基金、市の貯金のようなもの

